

子供に化けた狐

野口雨情

青空文庫

子供に化けて、大人をだます悪い狐がをりました。

三五郎と云ふ百姓が、馬を曳いて帰つて来ますと、道の端に七八つ位の一人の子供が泣いてゐました。

三五郎は、狐が化けてゐるのだと気づきましたから、わざと知らない振りをして通りすぎようと思いました。子供は三五郎の方を見い見い余計に泣きました。

どこまでも知らない振りをして三五郎が通つて来ますと、子供は大声をあげて泣き泣き馬の後をついて来ました。

さうするうちに、急に日が暮れて来て、あたりが薄暗くなつてしまひました。まだ日の暮れる筈のないのに、不思議だとは思ひ

ましたが、空にはお星さまさへチラチラ出て、遠くの森で梟ふくろふの啼く声さへ聞えました。

後から泣き泣きついて来た筈の子供は、こんどは、いつの間にか三五郎の前に立つて泣き泣き歩いてみました。

『己おれはちやんと判りきつてゐるのに、知らずにだまさうとする馬鹿な狐だ』と三五郎は心の中で可笑おかしくなりましたが、なにしろ斯かう日が暮れて来ては、急いで家へ帰らうと馬に乘りました。さうすると、泣き泣き歩いてゐた子供は、馬の口元をとつて別の方の細い道へ馬を曳き込まうとしました。

三五郎は馬の上で、

『コラコラ道が違ふ。こつちだこつちだ』

と怒鳴りつけましたが、子供は聞えない振りをして、ずんずん細い別な方の道へ曳いて行きました。

三五郎は、もう我慢が出来なくなつて

『この狐め』

と馬からとび下りますと、そこはどぶどぶした泥田の中で、どこまでもどこまでも身体が泥の中へもぐつて行きました。

これは大変だ、どうかしてあがらうと、あせればあせるほどだんだんもぐつてしまひました。やうやく足が届いたと思ふと、そこは、広い広い河原の中でありました。

河原は、まだ日が暮れずに、西の方が夕焼で赤くなつてゐましたが、空の色も、石の色も草も、木も、みんな灰色をした、この

世とは、まるつきり違つた国でした。

『一体ここは、なんといいふ国だらう、なんといいふ広い河原だらう』
と三五郎は、あつけにとられてゐますと、向ふの方で大勢の子供
が、

父さん恋し

母さん恋し

河原の石は

数限りない

チヨン チヨン

チヨン チヨン

と、童謡を唄ひながら、石を運んでは積み、運んでは積み、一生懸命に石を積んでみました。三五郎は子供達のそばへ行つて。

『モシモシここはなんといいふ国だか教へておくれ』

とたづねますと、子供達は口々に、

『小父^{をぢ}さん、ここは三途^{さんづ}の河原よ』

と云ひました。

三途の河原と聞いて三五郎はびつくりしてしまひました。

『^{おれ}己は、たうとう死んでしまつた、なんといいふ情ないことになつ

ただらう。道理で今までの世の中とはまるつきり違つてゐる、どうしたらいいだらう』

と悲しくなつて考へてみますと、子供達は、

『小父さん赤鬼が来るよ。目つかつてごらん、ひどい目に逢ふから。早くどつかへ隠れておいで』

と親切に云つてくれました。三五郎は隠れようとしても、広い河原のことで、隠れ場所がありませんでした。

うろろうろしてゐるうちに、もう赤鬼は^{おほき}大な鉄の棒をついて向ふからやつて来ました。赤鬼は、それはそれは大きな声で、

『コラコラ逃げても駄目だぞツ』

と怒鳴りながら駈けて来て、ギユツと、襟^{えりくび}頸^{つか}を捉んで、

『お前は、泣いてゐた子供をいたはらずに、馬へ乗つて逃にげようとしたな』

と力一杯にグーウンと三五郎を抛り投げました。

三五郎は毬まりでも投げるやうに投げられてしまひました。

ややしばらくすると、ドシーンと地べたへ落ちましたが、そのまま気絶をしてしまひました。

三途さんづの川は

地獄の一丁目

赤鬼さんに

投げられました

三五郎さんは

三途の川の

赤鬼さんに

投げられました

このこと話そ

このこと聞かそ

三五郎さんは

投げられました

と、どつかで童謡を唄つてゐる声かすかが微に耳にはいつて来ました。はつと目をあいて見ますとあたりはもう真暗で、遠くの方には、チラチラ灯も見えてゐました。

『ここは地獄のどこか知ら』

と無性に悲しくなつて来ました。すると、こんどは、

大馬鹿 小馬鹿

大馬鹿三五郎

お馬の上で

何の夢見てる

初めて気がついてみますと、三五郎は馬に乗ったままで元の所
にゐたのでした。

三五郎は、やつぱり狐にだまされてしまったのでした。

青空文庫情報

底本：「定本 野口雨情 第六卷」未來社

1986（昭和61）年9月25日第1版第1刷発行

底本の親本：「小学男生」

1922（大正11）年8月

初出：「小学男生」

1922（大正11）年8月

入力：林 幸雄

校正：今井忠夫

2003年11月24日作成

2016年2月7日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

子供に化けた狐

野口雨情

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>